

無線アダプター取付説明書

本書では、無線アダプターの取り付け方法を説明しています。

適応モデル

AS-W22F-W、AS-W25F-W、AS-W28F-W、AS-W40F-W、AS-W56F2W、AS-W63F2W、AS-W71F2W、
AS-W22E-W、AS-W25E-W、AS-W28E-W、AS-W40E-W、AS-W56E2W、AS-W63E2W、AS-W71E2W

- 室内ユニットは、無線アダプターを接続する NET 端子を内蔵しています。
- NET 端子に無線アダプターを接続することで、HEMS コントローラーやスマートフォンなどを使って、エアコンの操作が可能になります。

安全上のご注意

- 取り付け前に本書をよくお読みになり、正しく作業を行ってください。
- ここに記載した注意事項は、いずれも安全に関する注意事項ですので、必ず守ってください。
- 取り付け後、試運転を行って異常がないことを確認してください。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うおそれがあるもの。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、軽傷を負うおそれまたは物的損害を生じるおそれがあるもの。

絵表示の意味は次のとおりです。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。
⚠ 警告	<ul style="list-style-type: none"> ● 本作業は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する ご自分で作業され不備があると、けが、感電、火災などの原因になります。 ● 本作業は、この取付説明書に従って確実に行う 端子の取り付け作業に不備があると、けが、感電、火災などの原因になります。 ● 本作業を行うときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く けが、感電、火災などの原因になります。 ● 据付工事は、製品本体付属のルームエアコン据付説明書に従って確実に行う 据付工事に不備があると、水漏れやけが、感電、火災などの原因になります。 ● 取りはずしたアース線は確実に取り付ける アースが不確実な場合は、感電の原因になります。
⚠ 注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 室内ユニットのアルミフィンに触らない 手を切る原因になることがあります。

端子の取り付け作業手順

⚠ 警告

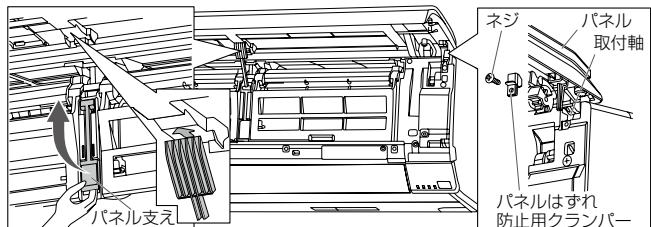
- 作業開始前に電源プラグを抜く

電源プラグを抜かないと、感電、火災の原因になります。



1 パネルを取りはずす

- ①パネルを開きます。
- ②片手でパネルを押さえながら、パネル支えをパネルの矢印位置に合わせてパネルを固定します。
- ③本体パネルL・R上部のパネルはずれ防止用クランパーのネジをはずします。
- ④パネルを水平になるまで開き、手前に引き、取りはずします。



⚠ 注意

- パネルを取りはずすときは注意して行う

落下するだけがをするおそれがあります。



- 可動パネルは無理に手で開け閉めしない

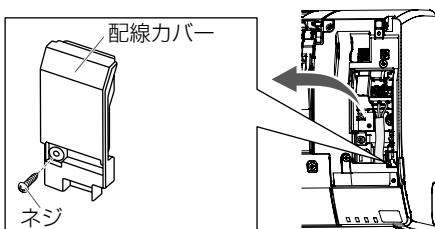
手で無理に開け閉めすると、故障の原因になることがあります。

(可動パネルは、運転開始時および運転停止時に自動的に開閉します。)



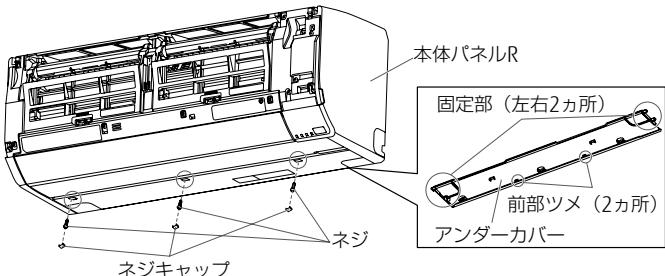
2 配線カバーを取りはずす

配線カバーのネジをはずし、配線カバーをはずします。

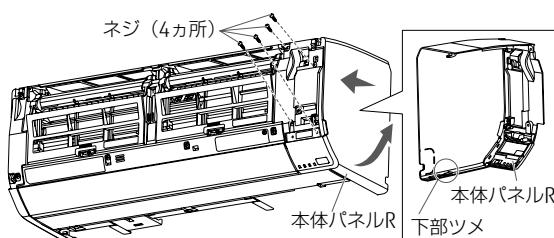


3 本体パネルR（右側）を取りはずす

- ①ネジキャップをはずし、アンダーカバーのネジ（3カ所）をはずします。
- ②アンダーカバーの固定部（左右2カ所）をはずし、アンダーカバーをはずします。



- ③本体パネルRのネジ（4カ所）をはずします。
- ④本体パネルRの下を持ち外側に開き、下部ツメを本体からはずし、本体パネルRを手前に引き、はずします。



⚠ 注意

- 本体パネルR・アンダーカバーをはずすときは注意して行う

落下するだけがをするおそれがあります。



4 電装品蓋を取りはずす

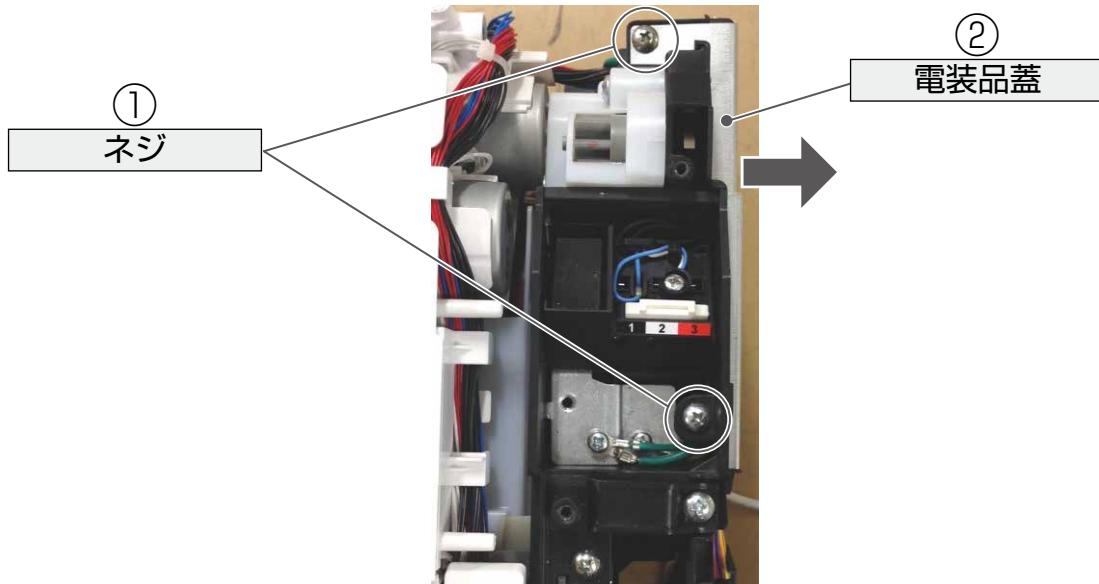
⚠ 警告

- 作業開始前に電源プラグを抜く
電源プラグを抜かないと、感電、火災の原因になります。

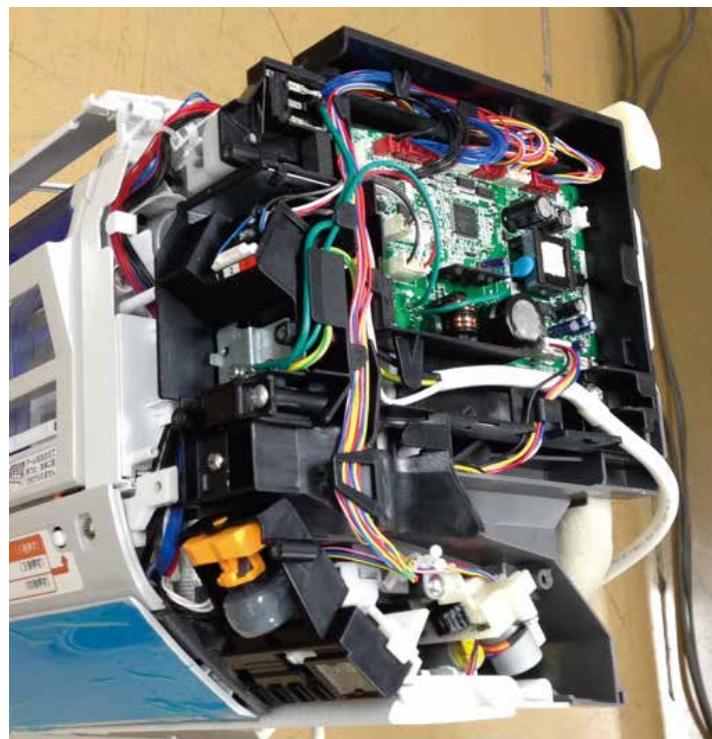


⚠ 注意

- 作業開始前に、人体に帶電した静電気を放電する
放電を行わないと、基板部品が破損するおそれがあります。

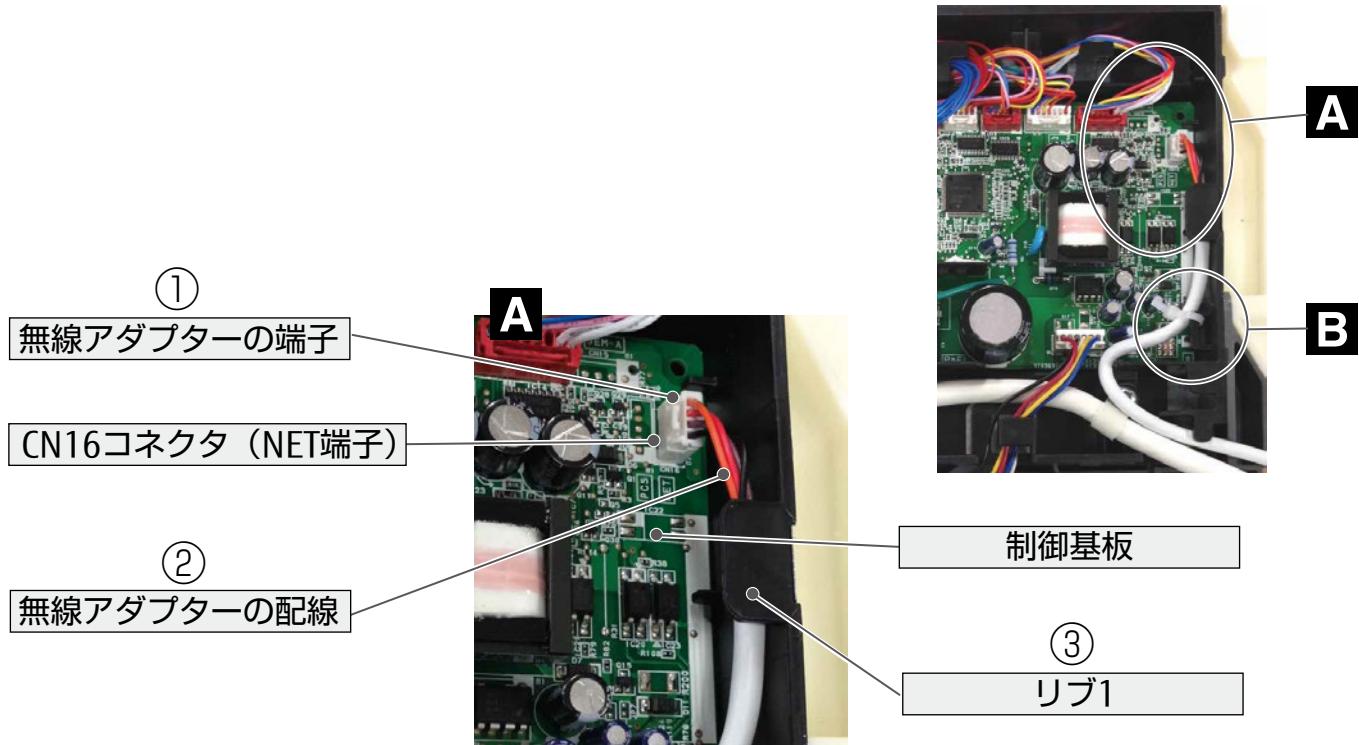


(電装品蓋をはずした状態)



5 端子を取り付ける

- ①無線アダプターの端子を制御基板のCN16コネクタ（NET端子）に接続します。
- ②無線アダプターの端子の根元に力が掛からないように、配線にたるみを持たせます。
- ③接続した配線をリブ1の下に配置します。



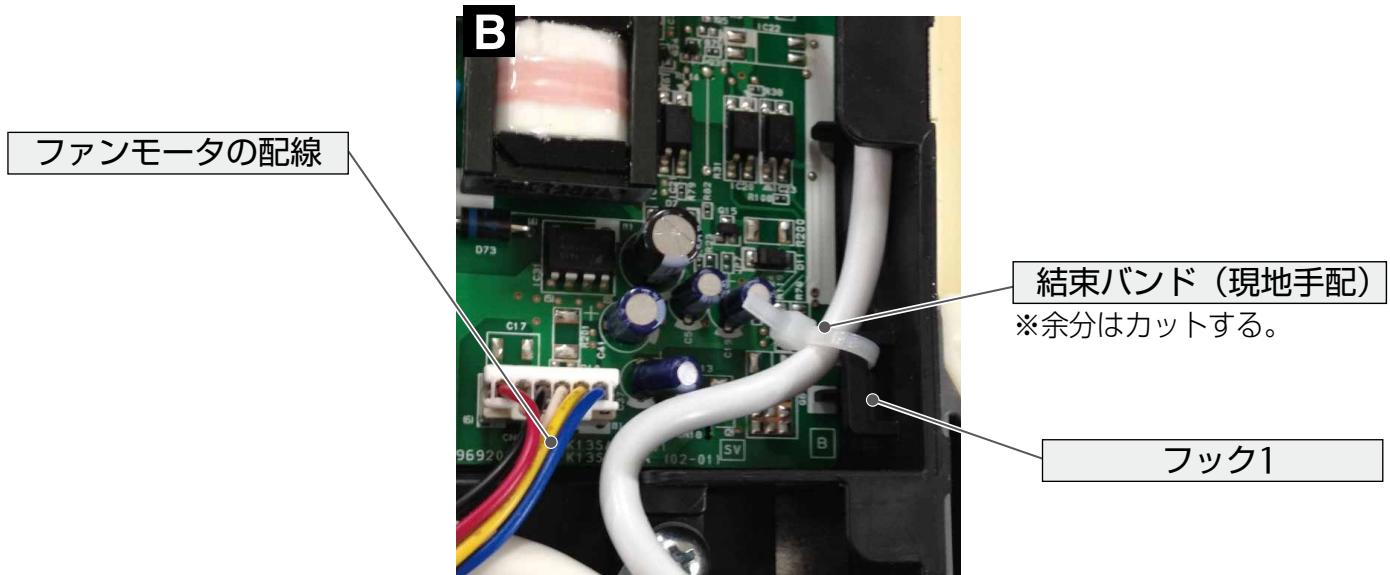
⚠ 注意

- コネクタの挿入は、確実に行う
コネクタが完全に挿入されていないと、動作不具合の原因になるおそれがあります。



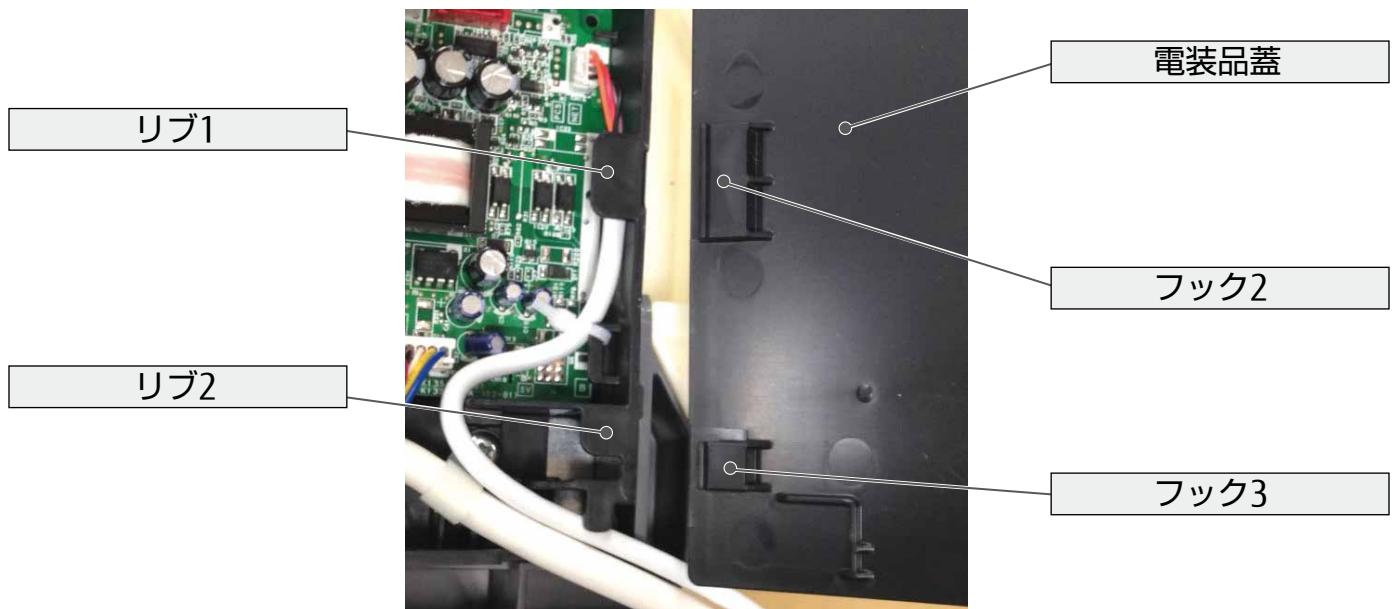
6 配線する

CN16に接続した配線を、結束バンド（長さ約100mm）でフック1に結束し、機外に引き出します。
このときファンモータの配線は結束しないでください。



7 電装品蓋を取り付ける

- ①電装品蓋のフック2、3をリブ1、2に引っ掛けます。
- ②電装品蓋を横に閉じて取り付けます。

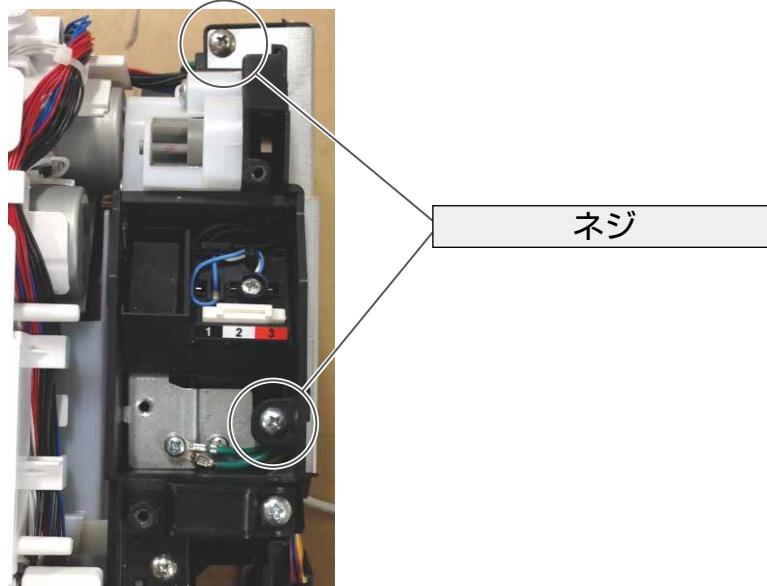


⚠ 注意

- 電装品蓋で配線を切断したり、はさみ込まない
配線が傷つきショートするおそれがあります。



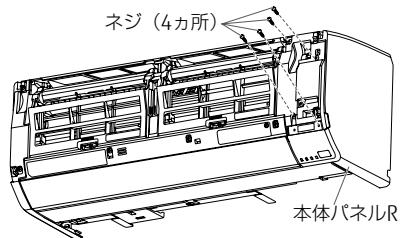
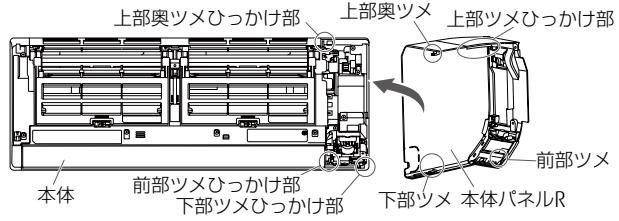
- ③電装品蓋のネジ（2カ所）を取り付けます。



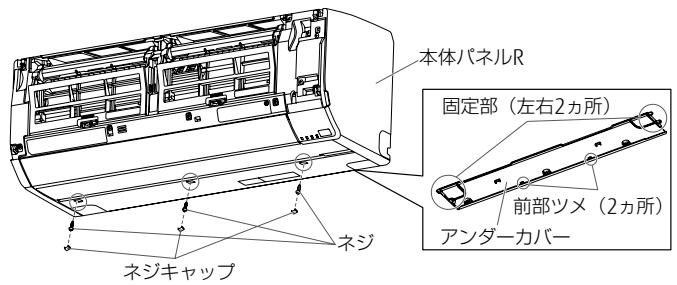
8 本体パネルR（右側）を取り付ける

- ①本体パネルRの上部奥ツメと上部ツメひっかけ部をはめ込みます。
- ②本体パネルRの下部ツメと前部ツメをはめ込みます。
※前部ツメが入らないと、表示不具合を生じる恐れがあります。

- ③本体パネルRのネジ（4カ所）を取り付けます。



- ④アンダーカバーの固定部（左右2カ所）、前部ツメ（2カ所）取り付けます。
- ⑤アンダーカバーのネジ（3カ所）を取り付け、ネジキャップを取り付けます。



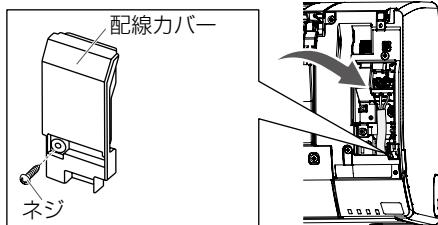
⚠ 注意

- 本体パネルR・アンダーカバーを取り付けるときは注意して行う
落下するだけをするおそれがあります。



9 配線カバーを取り付ける

配線カバーをはめ込み、配線カバーのネジを取り付けます。



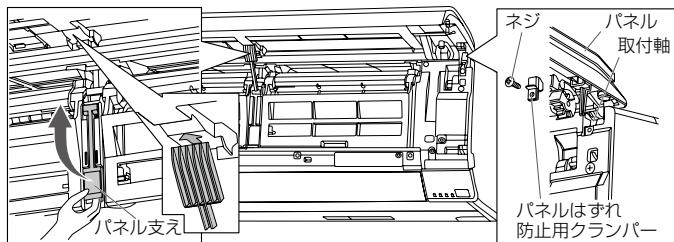
⚠ 警告

- 端子盤への接続ケーブルの差し込みは確実に行っていることを確認する
差し込みが不完全だと、火災の原因になります。

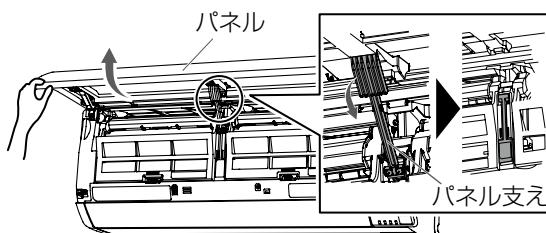


10 パネルを取り付ける

- ①パネルを水平にして、パネルの取付軸を本体パネルL・R上部の軸受けに押し入れます。
- ②片手でパネルを押さえながら、パネル支えをパネルの矢印位置に合わせてパネルを固定します。
- ③本体パネルL・R上部のパネルはずれ防止用クランパーをネジで固定します。



- ④パネルを少し持ち上げて、パネル支えを元の位置に戻します。
- ⑤パネルを閉じます。



⚠ 注意

- パネルを取り付けるときは注意して行う
落下するとかがをするおそれがあります。
- 可動パネルは無理に手で開け閉めしない
手で無理に開け閉めすると、故障の原因になることがあります。
(可動パネルは、運転開始時および運転停止時に自動的に開閉します。)



11 本体の動作を確認する